

感企発 0521 第 1 号
令和 8 年 5 月 21 日

国土交通省大臣官房危機管理官 殿

厚生労働省健康・生活衛生局
感染症対策部企画・検疫課長

「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を受けた
エボラ出血熱に係る協力依頼について

日本時間 5 月 17 日、世界保健機関（WHO）が、コンゴ民主共和国及びウガンダにおけるエボラ出血熱の流行について、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC：フェイク）」と判断しました。

このことを踏まえて、別添 1 のとおり、コンゴ民主共和国又はウガンダから日本への帰入国者について、エボラ出血熱の発生状況等を注意喚起するとともに、帰入国者に対し当該国に滞在した場合には、その旨を検疫所に自己申告するよう呼びかけを行っております。

つきましては、コンゴ民主共和又はウガンダから本邦への直行便がなく、コンゴ民主共和国又はウガンダからの出国者は航空機又は船舶を乗り継いで入国することを踏まえ、日本に到着するすべての便の乗客に対し、コンゴ民主共和国又はウガンダに滞在した場合には、検疫官に申し出てくださいよう、機内又は船内アナウンスの御協力を賜りたく、貴省所管の関係団体等に対して、本件周知の協力依頼をしていただきますようお願い申し上げます。

また、エボラ出血熱発生地域であるコンゴ民主共和国及びウガンダへの渡航者に対する旅行業関係団体及び空港会社等を通じた注意喚起等について、別添 1・2 も参照いただきつつ、御協力をお願いいたします。

別添 1：「「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を受けたエボラ出血熱に係る対応について」（令和 8 年 5 月 17 日付け健康・生活衛生局感染症対策部企画・検疫課検疫所管理室長事務連絡（令和 8 年 5 月 21 日一部改正））

別添 2：「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を受けたエボラ出血熱に係る協力依頼について（令和 8 年 5 月 21 日付け感感発 0521 第 1 号健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課長通知）

【機内又は船内アナウンス例】

日本国 厚生労働省・検疫所からのお知らせです。

コンゴ民主共和国、ウガンダで発生しているエボラ出血熱について、5月17日、WHO(世界保健機関)は、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態(PHEIC)」を宣言しました。

※ PHEIC … Public Health Emergency of International Concern

これに伴い、日本国 厚生労働省・検疫所では、当該国を到着前21日以内に出国された方々について、念のため、健康状態等をお伺いすることとしております。

★月★日(※)以降、エボラ出血熱の発生国であるコンゴ民主共和国及びウガンダを出国された方は、●●空港又は●●港到着後、検疫所にお申し出いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、エボラ出血熱は、発症している方の血液等の体液に触れることで感染する疾病であり、感染していたとしても、基本的には、症状のない方から感染することはありません。

※ アナウンス当日の21日前の日付を入れてください。例えば、5月22日にアナウンスする場合は「5月1日」となります。

This is an announcement from Quarantine Stations of Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.

Concerning the outbreak of Ebola virus disease occurring in Democratic Republic of the Congo and Republic of Uganda, the World Health Organization issued a PHEIC declaration on 17th May. ※1

※1 Public Health Emergency of International Concern

By way of precaution, Quarantine Stations are currently inquiring about health conditions of those who have left Democratic Republic of the Congo and Republic of Uganda within the past 21 days. Passengers who have left these countries within the past 21 days, please contact a quarantine officer on arrival.

Please note Ebola virus disease is transmitted through direct contact with body fluids, such as blood, of a symptomatic patient, and it is generally not transmitted by individuals who are asymptomatic, even if they are infected.